

第3回 分倍河原駅周辺地区 地区計画等検討会(北西側住宅区域)

1. これまでの経過
2. 地区の課題への対応に向けた
まちづくりの方針(案)について
3. 意見交換

令和2年2月20日(木)

1. これまでの経過

R1年度

R1.11

第1回
検討会

地区の現況・
課題について

R1.12

第2回
検討会

地区の現況・
課題への対応
方法について

R2.2

第3回
検討会

まちづくりの
方針（案）に
ついて

2. 地区の課題への対応に向けたまちづくりの方針(案)について

●前回までのご意見とまちづくりの方針(案)の例示

(1) 駅・広場・自由通路の整備について

【主な意見】

- ・改札付近が混雑する。
- ・ホームが狭い。
- ・駅北西側に改札口を整備してほしい。
- ・朝の時間帯に、駅北側の京王線の踏切が「開かずの踏切」になる。
- ・東西のアクセス性を高めてほしい。

(1) 駅・広場・自由通路の整備について

【まちづくりの方針(案)】

- ・まちとのつながりに配慮した駅舎の改良を促進する。
- ・地区の東西を円滑に移動できるようにするため、東西自由通路を整備する。

【関連する市の計画や施策等】

- ・駅舎とまちの整合
- ・東西自由通路の整備

(2) 道路・歩行環境について

【主な意見】

- ・ 駅西側へのアクセス道路が狭い。
- ・ 道路が狭く、介護用の車両や緊急車両が入りづらい。
- ・ 自転車の違法駐車が通行の妨げになっている。
- ・ 分梅通りは歩道が狭くて危険である。また、街路樹のイチヨウは落ち葉が多く、滑る危険性が高い。
- ・ 駅西側の南武線のご線橋が狭く、急傾斜で危険である。
- ・ 自転車や車の駅へのアクセスを確保する必要がある。

(2) 道路・歩行環境について

【まちづくりの方針(案)】

- ・近隣と協力して道路の拡幅を図り、緊急車両等が進入できる空間を確保する。
- ・歩行者の動線に配慮した位置に自転車駐車を適正に配置する。
- ・分梅通りは、植栽の配置や樹種の見直し等を行うことで、安全な歩行者環境の確保を図る。
- ・バリアフリー化された南北動線を確保するため、駅南東側に南北自由通路を再整備する。
- ・駅南側駅前広場内に車いす利用者等への対応として一般車の乗降場を整備するなど、利便性向上を図る。

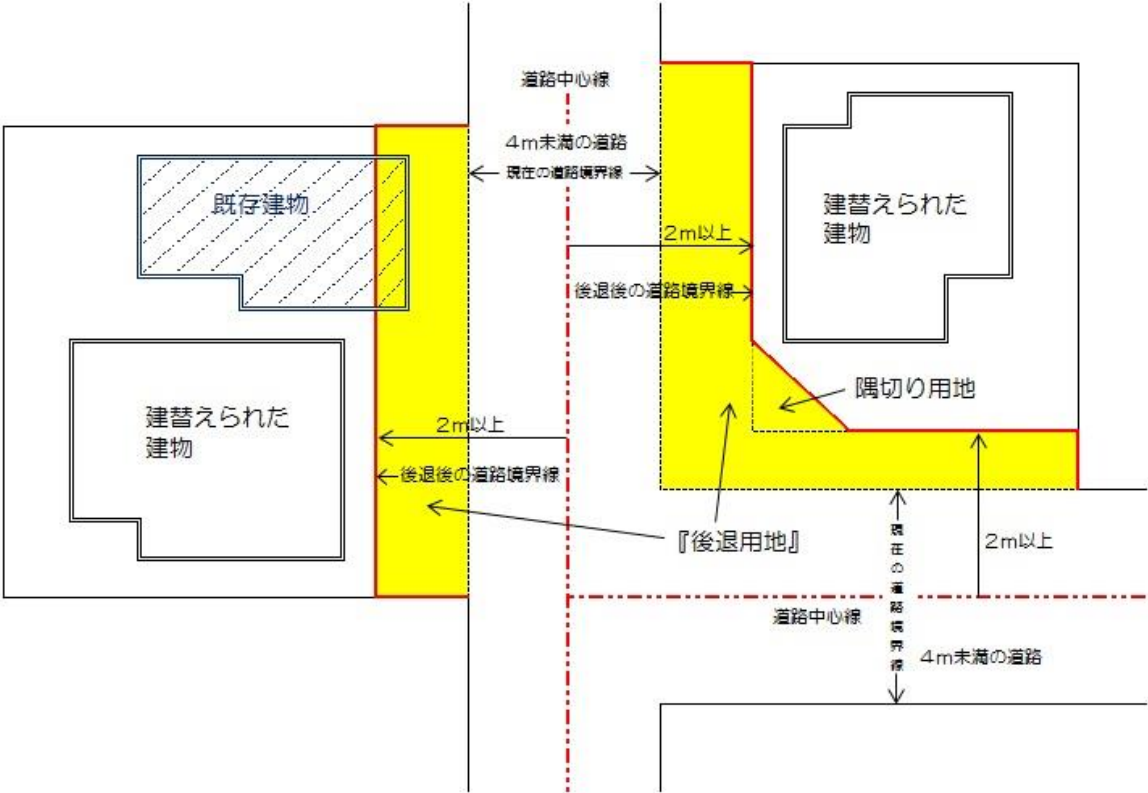
(2) 道路・歩行環境について

【関連する市の計画や施策等】

- ・狭あい道路整備事業
- ・自転車駐車場の移転・再整備
- ・分梅通りの改良(歩行者空間の確保)
- ・南北自由通路の再整備
- ・駅南側駅前広場の再整備

●狭あい道路の整備

【府中市狭あい道路整備事業】



- 後退用地を寄附いただいた場合、市が測量・分筆・登記を行う。
- L型側溝を敷設する道路整備を市が行う。

(3) 居住環境について

【主な意見】

- ・敷地の細分化が進んでいる。
- ・良好な住環境を保つ必要がある。
- ・生垣、フェンス、建物の色をルール化しても良いと思う。
- ・災害に強いまちづくりが必要である。
- ・空き家が増えている。
- ・ごみのポイ捨てが目立つ。
- ・公園が少ない。

(3) 居住環境について

【まちづくりの方針(案)】

- ・ゆとりある居住環境や、安全・快適な住宅地を形成するため、建築物の高さや敷地規模、壁面の位置、工作物等についての誘導基準を定める。
- ・ブロック塀を避け、生垣や見通しの良いフェンスの設置を誘導する。
- ・建物の色彩が周辺と調和するよう誘導する。
- ・地域の防災・防犯を強化するため、空き地や空家の対策など地域での取組を推進する。
- ・安全・安心が感じられ、市民が憩い集える魅力のある公共空間づくりに努める。

(3) 居住環境について

【関連する市の計画や施策等】

- ・地区計画等の検討
- ・色彩基準(府中市景観計画)
- ・空家対策の推進(府中市空家等対策計画)
- ・環境美化推進地区の指定(府中市まちの環境美化条例)
- ・公園の充実(緑の基本計画)

★今後の予定

R1年度

R1.11

第1回
検討会

地区の現況・
課題について



R1.12

第2回
検討会

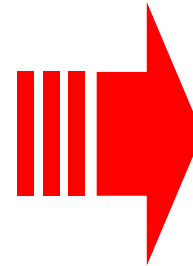
地区の現況・
課題への対応
方法について



R2.2

第3回
検討会

まちづくりの
方針（案）に
ついて



R2年度以降

まちづくりのルール
の導入検討

3. 意見交換

話し合いのポイント

- 今回の資料にあったまちづくりの方針(案)に対するご質問、ご意見をお話してください。
- その他、地区の課題への対応方法について追加のご意見がありましたら、ご自由にお願ひします。